

| 全体目標   | 各目標における評価指標                            | 目標の達成状況         |                 |              | 評価  | 平成27年度実施事業ごとに定めた目標の達成状況、事業の実施状況、各目標に対する見解  |
|--|--|-----------------|-----------------|--------------|---|--|
|  |  | 計画策定時           | 27年度結果          | 目標値          |   |  |
| (【達成:目標を達成】【概ね達成:目標の8割程度達成】【届かず:目標に届かなかった】【今後評価:今後結果が公表等】【改善傾向:目標値に向け改善】【改善せず:目標値に向け改善せず】)   |  |                 |                 |              |   |  |
| 目標①<br>地域包括ケアの推進   | 介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合      | 調査予定(H27)       | 40.5%(H27)      | 増加(H29)      | 今後評価  | 【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 4 事業<br>アウトプット目標 総数 4 (達成 1 概ね達成 1 目標届かず 2 今後評価 )<br>アウトカム目標 総数 4 (達成 3 概ね達成 1 目標届かず 今後評価 1 )<br><br>【事業の実施状況】<br>・在宅医療に関わる医療・福祉関係者による協議会の開催による連携強化や地域リハビリテーション支援体制の整備推進を図った。<br>・在宅歯科に必要な医療機器の設備整備(30施設)に助成し、在宅歯科医療の相談窓口を設・運営した。<br>・訪問看護ステーションの開設や運営管理などに関する総合相談窓口を設置・運営した。<br>・退院支援における問題点が明確化され、退院支援に関するシンポジウム等を通して多職種連携体制を図った。<br>・20地区医師会において、在宅医療推進のための基本方針策定に向けた取り組みを実施し、市町村職員や介護関係者、県民を対象とした在宅医療に関する研修等を実施した。  |
|  | 訪問看護ステーション数                            | 284箇所(H26年度)    | 312箇所(H27年度)    | 増加(H27年度)    | 達成  |  |
|  | 在宅療養支援診療所数                             | 345箇所(H27.6)    | 356箇所(H28.6)    | 増加(H28.6)    | 達成  |  |
|  | 在宅療養支援歯科診療所数                           | 177箇所(H27.6)    | 216箇所(H28.6)    | 増加(H28.6)    | 達成  |  |
| 入院中の患者に対して退院時共同指導を実施している病院数  | 37箇所(H24年9月)                           | 今後調査予定          | 増加(H27)         | 今後評価         | 【目標①地域包括ケアの推進に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価)<br>・訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護など、在宅医療の提供体制の整備が一定程度進んだ。 |  |
| 目標②<br>担の医療機関の役割の促進  | 自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると感じている県民の割合 | 58.1%(H26)      | 60.1%(H27)      | 66.0%(H29)   | 改善傾向(割合増加)  | 【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 3事業<br>アウトプット目標 総数 3(達成 1 概ね達成 1 目標届かず 2 今後評価 )<br>アウトカム目標 総数 3(達成 2 概ね達成 1 目標届かず 今後評価 )<br><br>【事業の実施状況】<br>・回復期病床の体制整備を実施した。(6箇所)<br>・医療情報連携システムを構築した。(1箇所)<br>・がん診療施設整備を実施した。(3箇所)   |
|  | 回復期リハビリテーション病棟の病床数(人口10万対)             | 54床(H27.4)      | 54.5床(H28.4)    | 増加(H29.4)    | 改善傾向(病床数増加)   |  |
| 目標③<br>医療従事者の確保・定着   | 医師人数                                   | 10,698人(H24年)   | 11,337人(H26年)   | 増加(H29年)     | 改善傾向(医師数増加)   | 【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 13事業<br>アウトプット目標 総数 13 (達成 6 概ね達成 3 目標届かず 4 今後評価 )<br>アウトカム目標 総数 13 (達成 9 概ね達成 1 目標届かず 3 今後評価 )<br><br>【事業の実施状況】<br>・病院内保育所の運営支援や勤務環境改善の相談を実施した。<br>・看護師等学校養成所を新たに整備(3箇所)し、県内看護師等学校養成所の1学年定員が増加した。<br>・看護師等養成所の卒業生の県内就業率に応じた運営費の支援や看護師養成所の卒業後、県内で看護業務に従事しようとする者に対して修学資金の貸付を実施し、また、看護学生を受け入れる実習病院の設備整備を実施した。<br>・未就業看護職者の再就業に向けた講習会等を開催し、再就業者が昨年度よりも増加した。<br>・研修医に対する就職説明会や研修医が高度な医療技術を習得できる研修を実施した。<br>・女性医師等の就労支援に取り組む医療機関を支援し、女性医師等の就労支援に取り組む医療機関が増加した。<br>・薬剤師及び歯科衛生士の復職支援研修を実施した。 |
|  | 看護職員数                                  | 49,548人(H24年)   | 52,636人(H26年)   | 増加(H29年)     | 改善傾向(看護職数増加)  |  |
|  | 初期臨床研修修了者の県内定着率                        | 61.1%(H26.3修了者) | 59.4%(H28.3修了者) | 増加(H28.3修了者) | 届かず   |  |
|  | 看護職員の離職率                               | 12.8%(H25年度)    | 11.9%(H26年度)    | 低下(H27年度)    | 改善傾向(離職率低下)   |  |
|  | 看護師等学校養成所卒業生の県内就業率                     | 67.7%(H27.3卒業生) | 67.3%(H28.3卒業生) | 増加(H28.3卒業生) | 届かず   |  |
|  | 未就業看護職員の再就業者数(県のナースセンター事業によるもの)        | 131人(H26年度)     | 186人(H27年度)     | 150人(H27年度)  | 達成  |  |
| 地域医療の格差解消  | 医療施設従事医師数(産科・産婦人科)(人口10万対)             | 7.1人(H24)       | 6.8人(H26)       | 増加(H27)      | 改善せず(医師数低下)   | 【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 7 事業<br>アウトプット目標 総数 7 (達成 3 概ね達成 1 目標届かず 4 今後評価 )<br>アウトカム目標 総数 7 (達成 5 概ね達成 1 目標届かず 2 今後評価 )<br><br>【事業の実施状況】<br>・医師不足病院医師派遣促進を実施し、4名の医師派遣を行った。<br>・産科医確保・育成のために、産科医等の処遇改善等のための分娩手当や研修手当を支給する医療機関に対して、その手当の一部を助成した。<br>・新生児医療に従事する医師に対して処遇改善等のための手当を支給する医療機関に対して、その手当の一部の助成を実施するとともに、小児救急医療の拠点となる病院の体制整備を行った。  |
|  | 医療施設従事医師数(小児科)(人口10万対)                 | 10.0人(H24)      | 10.3人(H26)      | 増加(H27)      | 改善傾向(医師数増加)   |  |
|  | 心肺停止状態で見つかった者の1ヶ月後の生存率                 | 12.7%(H25)      | 14.3%(H26)      | 増加(H27)      | 改善傾向(生存率増加)   |  |
| 【目標④地域医療の格差解消に対する見解】(国に事後評価結果を提出する際に記載する千葉県の見解)<br>・周産期医療・小児救急医療については、一定程度整備されたが、産科医等確保・育成事業などについては、目標に達しなかった。<br>・引き続き次年度計画において、改善策の検討やその他の手法の検討などを図りながら、医師確保対策事業を継続し、重点的に実施する。 |  |                 |                 |              |   |  |

| 全体目標  | 各目標における評価指標                       | 目標の達成状況          |                  |  | 評価            | 平成27年度実施事業ごとに定めた目標の達成状況、事業の実施状況、各目標に対する見解   |
|---|-----------------------------------|------------------|------------------|--|---------------|---|
|   |                                   | 計画策定時            | 27年度結果           | 目標値  |               |   |
| <p>〔達成：目標を達成〕〔概ね達成：目標の8割程度達成〕〔届かず：目標に届かなかった〕〔今後評価：今後結果が公表等〕〔改善傾向：目標値に向け改善〕〔改善せず：目標値に向け改善せず〕</p> |                                   |                  |                  |  |               |   |
| 目標⑤<br>介護施設等の整備促進   | 介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合 | 調査予定 (H27)       | 40.5% (H27)      | 増加 (H29)   | 今後評価          | <p>【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 3 事業<br/>                     アウトプット目標 総数 3 (達成 1 概ね達成 目標届かず 2 今後評価 )<br/>                     アウトカム目標 総数 3 (達成 概ね達成 1 目標届かず 2 今後評価 )</p> <p>【事業の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域型特別養護老人ホームの整備に着手した。(10箇所・860床)</li> <li>・地域密着型特別養護老人ホームの整備に着手した。(2箇所・58床)</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所の整備に着手した(2箇所)</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を1箇所整備した</li> <li>・看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備に着手した(2箇所)</li> <li>・地域包括支援センターを8箇所整備した。</li> </ul> <p>【目標⑤ 介護施設等の整備促進に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設等の整備については、広域型特別養護老人ホームなど増加傾向であるが、目標に達しない評価指標もあることから、次年度以降においても市町村等と連携しながら介護施設等の整備の推進を図っていく。</li> </ul>  |
|   | 「定期巡回随時対応型訪問介護看護」を実施している市町村数      | 15市町村 (H26)      | 16市町村 (H27)      | 30市町村 (H29)  | 改善傾向 (市町村数増加) |   |
|   | 特別養護老人ホーム整備定員数(広域型・地域密着型)         | 21,917床 (H26)    | 23,681床 (H27)    | 27,880床 (H29)  | 改善傾向 (定員増加)   |   |
|   | 広域型特別養護老人ホーム                      | 20,327床 (H26)    | 21,974床 (H27)    | 22,151床 (H27)  | 概ね達成          |   |
|   | 地域密着型特別養護老人ホーム                    | 1,590床 (H26)     | 1,707床 (H27)     | 1,793床 (H27)   | 届かず           |   |
|   | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所               | 609人/月分 (H26)    | 469人/月分 (H27)    | 1,011人/月分 (H27)  | 届かず           |   |
|   | 認知症対応型デイサービスセンター                  | 13,359回/月分 (H26) | 12,485回/月分 (H27) | 15,844回/月分 (H27)   | 届かず           |   |
|   | 認知症高齢者グループホーム                     | 5,960人/月分 (H26)  | 6,200人/月分 (H27)  | 6,563人/月分 (H27)  | 届かず           |   |
|   | 小規模多機能型居宅介護事業所                    | 1,742人/月分 (H26)  | 1,910人/月分 (H27)  | 2,196人/月分 (H27)  | 届かず           |   |
|   | 看護小規模多機能型居宅介護事業所                  | 78人/月分 (H26)     | 93人/月分 (H27)     | 143人/月分 (H27)  | 届かず           |   |
| 目標⑥<br>介護従事者の確保・定着  | 介護職の就労者数                          | 65,814人 (H24)    | 67,600人 (H25)    | 76,000人 (H27)<br><small>※計画策定時の厚労省発表の暫定値(8.1万人)から確定値(7.6万人)に修正</small> | 改善傾向 (就労者数増加) | <p>【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 21事業<br/>                     アウトプット目標 総数 21 (達成 5 概ね達成 6 目標届かず 10 今後評価 )<br/>                     アウトカム目標 総数 21 (達成 7 概ね達成 1 目標届かず 13 今後評価 )</p> <p>【事業の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーター養成研修を実施し、コーディネーターを養成した。</li> <li>・地域における高齢者の社会参加と地域の担い手を養成する事業を実施した。</li> <li>・福祉人材の参入促進のために、福祉・介護体験等のセミナーの開催や合同面接会の開催、就職相談等を実施した。</li> <li>・介護職員の資質向上のために、喀痰吸引の研修等を実施した。</li> <li>・認知症ケアに携わる人材育成のために、サービス事業管理者への研修やかかりつけ医や病院勤務の医療従事者向け研修を実施した。</li> <li>・認知症初期集中支援チーム構築の支援を実施した。</li> </ul> <p>【目標⑥ 介護従事者の確保・定着に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別事業においては介護従事者の確保・定着が一定程度進んでいるが、介護職の就労者数の増加幅は低く、離職率も目標に達しなかった。</li> <li>・引き続き次年度計画において、介護従事者確保・定着に関する事業の改善策の検討やその他の手法の検討などを図りながら、介護従事者確保・定着事業を実施する。</li> </ul> |
|   | 介護職員の離職率                          | 16.4% (H25)      | 20.8% (H27)      | 減少 (H27)   | 届かず           |   |

(参考)平成26年度計画に関する事後評価

下記の評価指標については、前回の事後評価の際(H27.7)には数値が公表されおらず、評価できていなかった指標について参考にお知らせするもの。

| 目標                  | 各目標における評価指標                       | 目標の達成状況        |               |             | 評価            |
|---------------------|-----------------------------------|----------------|---------------|-------------|---------------|
|                     |                                   | 計画策定時          | 26年度結果        | 計画目標数値      |               |
| 目標①<br>地域包括ケアの推進    | 在宅患者訪問診療実施診療所数                    | 449箇所 (H23年9月) | 491 (H26年9月)  | 970箇所 (H27) | 改善傾向 (診療所数増加) |
|                     | 在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数              | 341箇所 (H23年9月) | 342 (H26年10月) | 450箇所 (H27) | 横ばい           |
| 目標②<br>医療機関の役割分担の促進 | 心肺停止状態で見つかった者(心原性、目撃者あり)の1ヶ月後の生存率 | 11.1% (H22年度)  | 14.3% (H26年)  | 20.0% (H27) | 改善傾向 (率増加)    |
|                     | 分娩実施施設数(15-49歳女子人口10万対)           | 8.6 (H21年度)    | 7.8 (H26年度)   | 増加 (H27)    | 改善せず (施設数低下)  |
| 目標③<br>医療従事者の       | 看護職員の離職率                          | 11.1% (H22年度)  | 11.9% (H26年度) | 低下 (H27)    | 改善せず (率増加)    |
| 目標④<br>地域医療の格差解消    | 医療施設従事医師数(産科・産婦人科)(人口10万対)        | 6.6人 (H20)     | 6.8人 (H26)    | 7.0人 (H26)  | 届かず           |
|                     | 医療施設従事医師数(小児科)(人口10万対)            | 9.5 (H20)      | 10.3人 (H26年)  | 10.2人 (H26) | 達成            |